

講義名称	教育原理	担当教員名	渡邊 哲也
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の本質・目的に関する科目 必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMEG1102

授業のキーワード	教育・保育、子ども、子ども・子育て資源
授業の概要	子どもの学びの場として学校（幼稚園、幼保連携型認定こども園）と、その学びの内容についての理解を深めます。さらに、教育とは何か？教育観とは？と言う問いかけについて考えていきます。
期待される学習成果（目標）	教育の理念、教育に関する歴史及び思想、教育に関する社会的、制度的又は経営的事項についての理解が深まります。 地域の社会資源（子ども・子育て資源）に関して関心を持てるようになります。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	教育とは	教育・保育とは何か
2	教育の理念と歴史	教育・保育とは何か 発達とは何か
3	教育の理念と歴史	幼児教育を築いた人々
4	教育の理念と思想	幼児教育を築いた人々（デューイ・モンテッソーリ・他） 日本の幼児教育の歴史
5	教育の理念と思想	教育観について①手書き（自己評価・相互評価）
6	幼児教育・保育の制度	日本と諸外国の幼児教育・保育の制度
7	幼児教育・保育の制度	日本と諸外国の幼児教育・保育の制度
8	幼児教育・保育の制度	日本と諸外国の幼児教育・保育の制度
9	現代の教育課題について	ビデオ Eye of the Storm エリオット先生の特別レッスン
10	幼児教育・保育とは	教育観について②ワード（自己評価・相互評価）
11	幼児教育・保育とは	教育・保育の専門職性
12	幼児教育・保育とは	教育観について③ 提出期日
13	プレゼン	地域社会資源（子ども・子育て資源）に関するプレゼン資料提出
14	プレゼン	地域社会資源（子ども・子育て資源）に関するプレゼン資料提出
15	幼稚園・こども園の目的と実現	ゲストスピーカー

定期試験	定期試験は実施しません。
授業時間外学習	授業内容（シラバス参照）を教科書・配布資料等を使って予習・復習してください。講義（2単位）は1回の授業に4時間相当の予習・復習が必要です。
評価方法	小テスト40%、プレゼンテーション資料20%、授業貢献度20%、授業態度20% 課題はGoogle Classroomに提出とし、Google Classroomからフィードバックします。
使用する教科書（必ず購入してください）	古橋和夫 編著 『子どもの教育の原理 ー保育の明日をひらくためにー』 萌文書林
参考文献	授業中に提示します。